

乳幼児家庭の教育力向上事業に係る人材の養成について

1. 目的

市町村において、子どもの「非認知能力」に関する講座、研修等を実施できる人材を養成する。

2. 対象

- ① 親学習リーダー、訪問型家庭教育支援員等、家庭教育支援に関わる方
- ② 幼児教育A D、幼稚園、保育園、認定こども園等の教職員・保育士、保健師、民生・児童委員、司書等、保護者支援に関わる方

3. 研修内容

- ①基本編 … 「非認知能力」に関わる基本的な内容について学ぶ
- ②実践編 … 研修や講座の進め方や、保護者支援の際の関わり方等について学ぶ

4. 予定

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	(基本編)		基本編 (1)		基本編 (2)						
							(実践編：対象①)		実践編 (1)	実践編 (2)	
		(実践編：対象①②)			実践編 (3)	実践編 (4)	実践編 (5)	実践編 (6)			

基本編（1）	「非認知能力」の基本的な内容について（1）
基本編（2）	「非認知能力」の基本的な内容について（2）
実践編（1）	「非認知能力」をテーマにした親学習新教材の効果的な進め方の研究（1）
実践編（2）	「非認知能力」をテーマにした親学習新教材の効果的な進め方の研究（2）
実践編（3）	子どもの安全基地、乳幼児期の伸びる力や関わり方など
実践編（4）	幼児期の伸びる力や関わり方など
実践編（5）	絵本や読み聞かせを通じた親子のコミュニケーションの大切さや「非認知能力」の育成について
実践編（6）	支援の際における保護者への伝え方のポイント

乳幼児家庭の教育力向上事業基本研修 兼 第1回家庭教育支援スキルアップ研修

講演／今注目の「非認知能力」とは？ どうやって育むの？

～子どもたちの「非認知能力」を育む家庭教育を支援するために～

講師／森口 佑介 氏 (京都大学 准教授)

日時／7月30日(火) 14:00～16:15

場所／ドーンセンター 7階ホール
(大阪府立男女共同・青少年センター)

- <研究> 想像力、セルフコントロール
- <著作物>
 - ・おさなごころを科学するー進化する乳幼児観(新曜社、2014年)
 - ・わたしを律するわたしー子どもの抑制機能の発達(京都大学学術出版会、2012年)
- <編著作物>
 - ・自己制御の発達と支援(金子書房、2018年) 他
- <メディア出演>
 - ・すくすく子育て(NHK、2018年8月18日)



◆対象者

- ①親学習リーダー ②訪問型家庭教育支援チーム員
- ③市町村の家庭教育支援・子育て支援・保育・幼児教育・学校教育担当職員(保健師や司書等、子育て中の保護者に関わる市町村職員を含む)
- ④民生委員・児童委員
- ⑤その他家庭教育支援や子育て支援に携わっている方
- ⑥家庭教育支援に関心のある方
- ⑦府内市町村立幼稚園・小・中・高・支援・義務教育学校の教職員
- ⑧府内保育所・認定こども園・認可外保育施設職員
- ⑨府立学校教職員 ⑩府内私立幼・小・中・高等学校教職員

◆申し込み方法

- A: ①～⑧[私立幼稚園から新制度(子ども・子育て支援新制度)への移行園を除く]は、市町村の家庭教育支援担当課を通じて
- B: 府立学校教職員、私立小・中・高等学校教職員、私立幼稚園・私立幼稚園から新制度への移行園の教職員は、大阪府インターネット申請・申込みサービスから
- C: 大阪市・堺市にある幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設[私立幼稚園から新制度への移行園を除く]の教職員は、大阪府インターネット申請・申込みサービスから

◆定員 450名

会場までのアクセス

- 京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通過して1番出口より東へ約350m
- 地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m
- JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m



大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課

〒540-0008 大阪府中央区大手前2丁目

メール: shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

TEL: 06-6944-6901 FAX: 06-6944-6902

URL: <http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoku/information/index.html>